

河 北 新 報

2025年（令和7年）4月17日（木）

“不動産市場動向を学ぶ”

不動産市場 動向を学ぶ

仙台でセミナー

不動産や金融の専門家らで構成するアセットブレインズ仙台ネットワーク（仙台市）と仙台商工会議所不動産部会は15日、不動産市場の動向などを学ぶセミナーを仙台市青葉区の仙台商議所で開いた。オンライン視聴を含め約180人が聴講した。

講演した一般財団法人日本不動産研究所（東京）の

吉野薫シニア不動産エコノミストは、不動産投資市場は活況を維持している一方、日銀の政策金利引き上げに対する投資家の懸念が増大していると説明した。

トランプ米政権による関税措置の影響については「企業のマインドが業容の縮小均衡に向かうと不動産需要が押し下げられてしまう。業容拡大への意欲がどの程度保たれるかが大きな鍵になる」との見方を示した。

税理士法人山田&パートナーズ

ナース仙台事務所の半田生穂所長は、今年の税制改正のポイントを解説した。



不動産市場の動向などを聴講者が学んだセミナーは15日午後